

# DXくまもと創生会議について

今般デジタル化に対して迅速に対処するとともに、「新たな日常」の原動力として、制度や組織の在り方等をデジタル化に合わせて変革していく、言わば社会全体のデジタル・トランスフォーメーション（DX）が求められています。

熊本県でもこうした認識に基づき、目指すべきデジタル社会の実現に向けて令和2年12月から「DXくまもと創生会議」を組織し、県全体のデジタル・トランスフォーメーションを議論してきました。

## DXくまもと創生会議 委員（敬称略）

氏名	役職（R2.12時点）
石原 進	九州旅客鉄道株式会社特別顧問（共同座長）
甲斐 隆博	肥後銀行代表取締役会長
白石 隆	熊本県立大学理事長
高畠 宏一	株式会社ミライト・テクノロジーズ会長
永野 芳宣	九州産業大学特命教授
山田 清志	東海大学学長
蒲島 郁夫	熊本県知事（共同座長）
木村 敬	熊本県副知事

### 議論の経緯

#### ※詳細は

<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/26/98918.html> を参照

現在策定中の県情報化推進計画を参考に、各委員からDXによる熊本の可能性に関し議論。

第1回（R2.12）

仮称DXグランドデザイン（中間とりまとめ）について審議。

第3回（R3.8）

くまもとDXグランドデザイン（最終案）について審議・成案。

第5回（R4.2）

第1回会議を受けた分野ごとのDXについて議論。本会議体が仮称DXグランドデザインを産学行政の共通指針として策定することを決定。

第2回（R3.3）

仮称DXグランドデザイン（原案）について審議。

第4回（R3.10）

